

産業部

サマーレビュー2012 調書

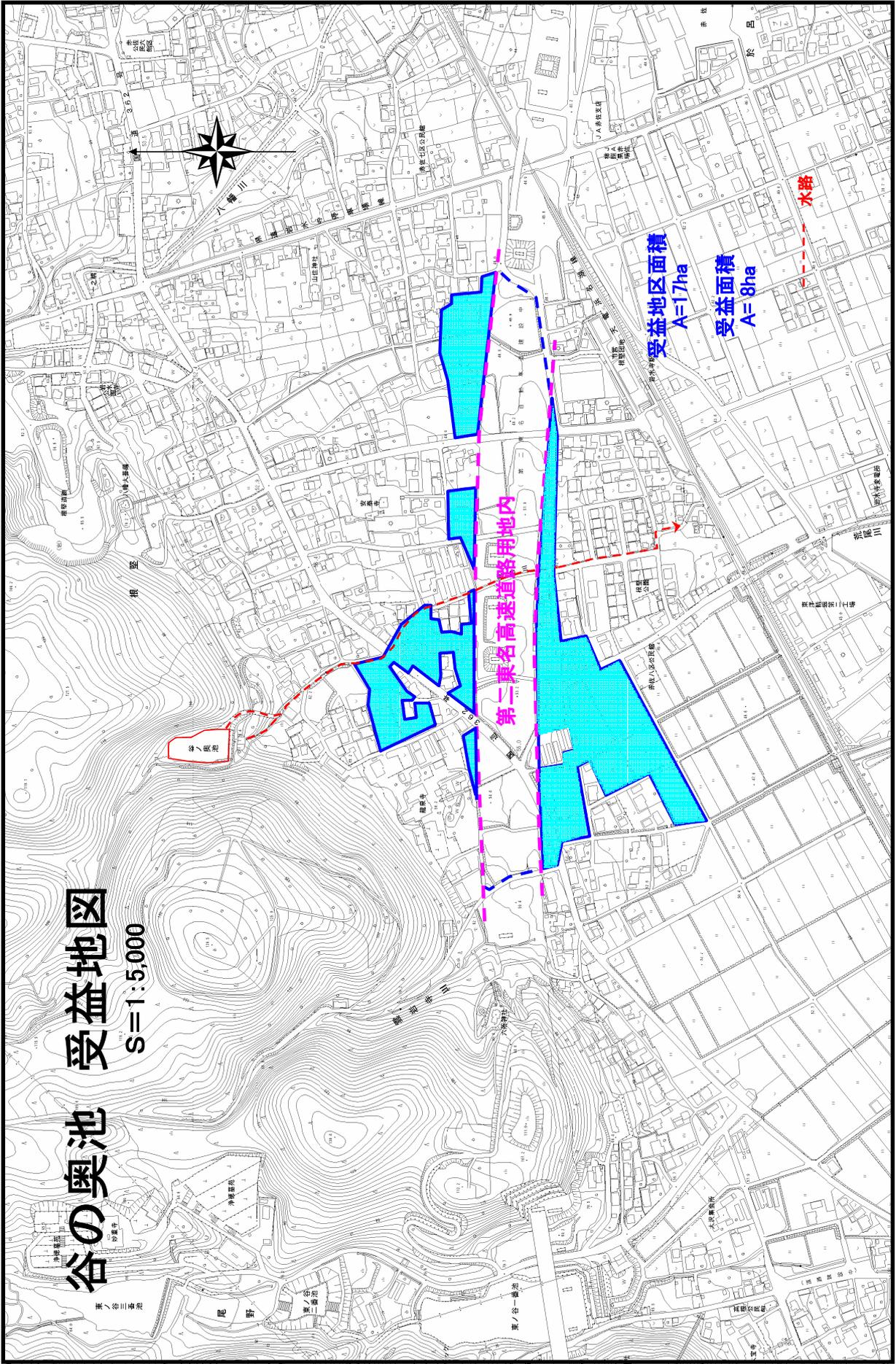
1 部局名・区名(課名)	産業部 (産業総務課、産業振興課、農林水産政策課) 企画調整部 (企画課) 都市整備部 (都市計画課、土地政策課)	2 優先順位	1
3 事項名	未来創造「新・ものづくり特区」について		
4 目的	市街化調整区域における農業と工業のバランスある土地利用を図るため、総合特区制度を活用するもの。		
5 現状及び課題	昨年度第一次指定を受けた33提案について、7月4日に内閣府から国と地方の調整結果が公表された。		
6 事業概要	【本市の調整結果】 大規模な農業振興エリア及び新産業集積エリアの整備、農用地区域への植物工場等農業関連施設建設並びに工場立地誘導地区への工場建設に関し、農用地区域からの除外及び農地転用などの市への権限委譲を求める提案について、まちづくりに係る大規模な土地利用の変更を伴うものであること等を踏まえ、津波対策等迅速な対応が必要な個別事業について、規制改革は実現しないものの、現行法の弾力的運用を念頭に、国・県・市による調整の場を設け、本市のスケジュールに合わせて事業が迅速に実施できるよう調整を図ることで合意した。		
7 関係法令等	農地法、農振法、都市計画法、総合特別区域法 等		
8 想定されるスケジュール	H24 7月～ 国、県、市による調整会議・対象エリアでの地権者意向調査等 ～H25 2月 開発区域の確定 H25 3月 議会報告 11月 三方原用水第二期工事実施設計の確定		
9 他都市等の参考事例	静岡県では本年9月の第三次指定申請を目指し内陸のフロンティアプロジェクトを立ち上げている。		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	■なし(新規提案) <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	■事業等の新規提案 <input type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 ・これまでの議論の経過報告 ・農業振興エリアの対応を含めた今後のスケジュールの確認 ・議会、地元対応等	
12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	■提案どおり進める <input type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容 スケジュールに沿って事業を進めるとともに、頻繁に協議の場を設定する。	

サマーレビュー2012 調書

1 部局名・区名(課名)	産業部 (農林水産政策課)	2 優先順位	2
3 事項名	ため池被害想定調査事業		
4 目的	市が管理する農業用ため池の大規模地震による被害想定を行い、必要に応じて耐震対策事業を実施して、地震対策を講ずる。		
5 現状及び課題	<ul style="list-style-type: none"> ・市が管理する農業用ため池は37箇所ある。 ・昨年度、会計検査院から、耐震診断をしていないこと、被害想定を公表していないこと等の指摘を受けた。 ・農水省は、震災対策農業水利施設整備事業を新設した。 ・県は、地元(市)負担10%で、ため池の耐震調査及び耐震対策事業を実施できることとした。 		
6 事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・37箇所全てのため池の簡易耐震診断及び被害想定を作成する。 ・危機管理課のハザードマップに掲載するとともに、将来の耐震対策事業の優先順位付けに活用する。 ・必要に応じて県営、市営で耐震対策事業を実施する。 		
7 関係法令等	災害対策基本法、土地改良法		
8 想定されるスケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・H25.4～、市、県が所有する既存資料を収集。先進地の状況確認及び資料収集。 ・H25.6～、委託業務発注。市からの貸与資料及び業務により収集した資料を合わせ整理。被害範囲の図面作成。点数評価による対応の優先順位付け。 <p>※必要に応じ、県営(補助)事業を要望していく。</p>		
9 他都市等の参考事例	神戸市では地質、下流域の民家戸数等により被害を想定(神戸の震災以降対応)、広島市では県の資料から大規模なもののみ耐震調査を行い簡易な被害想定を実施。		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	<input type="checkbox"/> なし(新規提案) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	具体的内容	
		昨年度、「農業農村被害想定作成事業」と銘打ち、ため池等の耐震対策、農業用施設等の豪雨対策、農地を活用した津波対策の3項目を一緒にして提案した。その結果、「過去の震災等によるため池被害がどの程度あったのか詳細を調査し今後の対応を検討する。」とされた。	
11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)	<input checked="" type="checkbox"/> 事業等の新規提案 <input type="checkbox"/> 既存事業の見直し <input type="checkbox"/> その他	具体的内容	
		被害想定調査の実施についての検討 <ul style="list-style-type: none"> ・農水省と県の新しい動きを受け、県からは、市としての優先順位を示してほしいとの要請がきている。 ・市としては被害想定を行い事業実施の優先順位をつけ、必要な場合は耐震対策事業を行いたい。 	
12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input checked="" type="checkbox"/> 提案内容を一部見直しを進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容	
		全37か所のため池をリスト化し、人的被害が見込まれるものについて重点的に調査する。	

ため池台帳調査表

番号	施設コード	区名	名称	所在地
1	222020001	北区	鷺沢池	浜松市北区鷺沢町42番地
2	222020002	北区	新田第3池	浜松市北区都田町4462番地
3	222020003	北区	新田第2池	浜松市北区都田町4459番地
4	222020004	北区	新田第1池	浜松市北区都田町4455番地
5	222020005	北区	和田池	浜松市北区都田町4284番地の1
6	222020006	北区	牛転池	浜松市北区都田町7786-6地番の地先
7	222020007	北区	西久保池	浜松市北区都田町5852番地
8	222020008	北区	赤堀田池	浜松市北区都田町6095番地
9	222020009	北区	お宮の池	浜松市北区都田町6285-1地番の地先
10	222020010	北区	増沢池	浜松市北区新都田1丁目103番8号
11	222020011	北区	鴨谷第1池	浜松市北区都田町8352番地
12	222020012	北区	鴨谷第2池	浜松市北区新都田1丁目102番5号
13	222020013	北区	千頭ヶ谷池	浜松市北区都田町1536-4地番の地先
14	222020014	東区	反り田池	浜松市東区有玉西町2134番地の1
15	222020015	西区	奥山田池	浜松市西区村楡町1889番地
16	222020016	西区	稲荷田池	浜松市西区庄和町2493番地
17	222020017	西区	三山池	浜松市西区大久保町3044番地
18	222020018	西区	新池	浜松市西区大久保町3639番地の1の1
19	222020019	西区	八平池	浜松市西区大久保町804番地
20	222020020	西区	一の坪池	浜松市西区大久保町102番地の1
21	222020021	西区	柳坪池	浜松市西区大久保町2293番地
22	222020022	西区	池の谷池	浜松市西区呉松町2959番地
23	222180001	浜北区	新池	浜松市浜北区宮口1983番地の2
24	222180002	浜北区	夜水沢池	浜松市浜北区宮口398番地の8
25	222180003	浜北区	蛭沢池	浜松市浜北区宮口222番地の1
26	222180004	浜北区	蛭沢奥池	浜松市浜北区宮口4843番地
27	222180005	浜北区	西ノ谷池	浜松市浜北区尾野2846-5地番の地先
28	222180006	浜北区	西ノ谷奥池	浜松市浜北区尾野2597-7地番の地先
29	222180007	浜北区	東ノ谷一番池	浜松市浜北区尾野2615-4地番の地先
30	222180008	浜北区	東ノ谷三番池	浜松市浜北区尾野2599番地の3
31	222180009	浜北区	谷の奥池	浜松市浜北区根堅2397番地
32	222180010	浜北区	清水の谷池	浜松市浜北区根堅2450-1地番の地先
33	222170002	天竜区	船明池	浜松市天竜区船明547番地の1
34	225220001	北区	奥山温水ため池	浜松市北区引佐町奥山1576番地の12
35	225220002	北区	一の沢天池	浜松市北区引佐町井伊谷3867番地
36	225050001	西区	老ヶ谷池	浜松市西区雄踏町山崎1189番地
37	225050002	西区	観音ヶ谷池	浜松市西区雄踏町山崎1210-32地番の地先





東日本大地震に伴うかんがい用ダム及びため池の被害事例

【人的被害事例】

- ・ 福島県須賀川市長沼地区藤沼湖ダム堤防決壊
(平成23年3月11日14時16分の地震直後に決壊)
「かんがい用ダム：最大貯水量150万ト、受益戸数約700戸」
〈被害規模〉

死者7名, 行方不明1名

家屋19棟全壊, 農地被害約90ha

以上、人的被害は上記1例

【施設被害事例：国営造成土地改良施設関連（比較的大規模な施設）】

県名	経過観察		軽微な補修		大規模補修		全壊	
	ダム	ため池	ダム	ため池	ダム	ため池	ダム	ため池
岩手県	2	1		1				
山形県			1					
宮城県			2			1		1
福島県				1	3	2		
計	2	1	3	2	3	3	0	1

施設被害事例 15件（藤沼湖ダム決壊は含まず）

大規模補修以上の被害箇所については、営農に影響有り

【その他のため池被害件数】

青森県：1箇所, 岩手県：345箇所, 宮城県：174箇所, 秋田県：1箇所
山形県：2箇所, 福島県：745箇所 **合計:1,268箇所**（被害規模は不明）
（福島県の被害件数には原発立ち入り制限区域は含まない。）

※ 通常、堤体の高さにより、ダムとため池の使い分けをしている。

（堤体高15m以上がかんがい用ダムで、15m以下がため池となる。）

※浜松市内においては、ため池近隣の下流域に集落がある場所があり、決壊した場合で人的被害が予想されるため池が、浜北区、北区に数箇所あると思われる。

サマーレビュー2012 調書

1 部局名・区名(課名)	産業部 (農林水産政策課)	2 優先順位	3
3 事項名	野生動物の食肉利活用事業について		
4 目的	野生動物の捕獲と食用化を促すことで、野生動物の個体数の適正化を図り、農林産物への被害を軽減する。		
5 現状及び課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 野生動物による農林産物への被害が深刻化している。 イノシシによる被害は32,270千円(平成23年度) シカによる被害は560千円(農業被害H23), 12,305千円(林業被害H21) イノシシの年間捕獲頭数は791頭(平成23年度) シカの年間捕獲頭数は377頭(平成23年度) 屠殺後は、ほとんどが埋設処分されている。 猟友会組織の減少と猟師の高齢化、新規免許取得者及び猟銃所持者の減少。 鳥獣被害防止特措法による捕獲鳥獣の食品としての利用等が指針に示されている。 市内には、野生動物の屠殺施設がない。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 食の安全性を確保するため、衛生的な施設と作業に精通した人材(有資格者)が必要。 施設の採算性の確保のため、原料の安定的な供給と、販路の確実性が必要。 施設整備コストが大きい。 		
6 事業概要	<ol style="list-style-type: none"> イノシシの処理施設の整備と運営主体の検討。 イノシシの屠殺、処理。加工する人材の確保。 精肉や加工品の販売 販路を確保するため、精肉として販売するほか、加工品を防災用備蓄食料として活用、料理人や消費者を交えたジビエ料理研究会の立ち上げ。 		
7 関係法令等	食品衛生法、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律、動物の愛護及び管理に関する法律、と畜場法、浜松市食品衛生法の施行に関する条例 管理運営基準 静岡県食品衛生規則 等		
8 想定されるスケジュール	<p>H25年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 処理施設の整備・運営手法の検討 農林業者、猟友会、自然保護団体等関係団体との協議調整 整備・運営主体の確保 と体処理者等従事者、食肉加工(缶詰製造)業者の確保 <p>H26年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 民間による施設整備への支援 <p>H27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産と販売を開始 		
9 他都市等の参考事例	伊豆市全域において、年間1億円以上の鳥獣(シカ)被害が及ぶ。毎年2千頭近くのシカが捕獲後山に埋められていたため、命ある動物を最大限に活用するため施設を建設。食肉加工後、卸し販売店で販売。 H20.8月 市長が建設意向を表明 H21年度 食肉加工センター準備室設置 H23.4月運営開始 伊豆市食肉加工センター「イズシカ問屋」伊豆市下船原420敷地:500.0㎡ 建物:木造平屋建て200.6㎡ 事業費:58,825千円		
10 過去のサマーレビュー等での審議経過	<input checked="" type="checkbox"/> なし(新規提案) <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> その他	具体的内容	

<p>11 サマーレビューで審議、確認したい事項 (該当項目を□→■)</p>	<p>■事業等の新規提案 □既存事業の見直し □その他</p>	<p>具体的内容 イノシシ肉などを対象とした加工販売施設の設置について ・野生動物の食肉利活用に向けた提案事業の検討</p>
<p>12 サマーレビュー結果 (実施後記載。該当項目を□→■)</p>	<p>□提案どおり進める □提案内容を一部見直して進める ■再度、調査研究等を行い検討 □その他</p>	<p>具体的内容 進出意向のある民間業者や販路の確保などを調査し、可能性について研究を深める。</p>